

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立久喜北小学校（埼玉県）

【取組内容①】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した、クラウドの活用

○取組内容

Googleスライドを、各単元のまとめや発表資料づくりにおいて活用する。その際、1つのGoogleスライドを全員で共有し、いわゆる「白紙共有」「他者参照」ができるようにする。

○成果

- ・紙面やノートでまとめていたときよりも、写真を入れたり、リンクを貼ったりと、表現が豊かになった。
- ・「他者参照」ができることで、友達の良いところを真似したり、友達が見ることも意識するようになったりしたと考えられる。その事により、まとめ方の向上が見られたと考えている。
- ・さらに、自分自身の言葉や表現でまとめることが、学習の反復や定着に繋がり、社会科ではまとめテストの平均点の向上も見られた。

5 このからの食料生産

6 食生活の変化

7 昔は、和食のものをかなり食べていたが、今は、食生活が洋風化してきており、外国のものも食べるようになってきた。

8 日本の食糧生産の現状

9 解決するために・・・

日本の食糧生産

食生活の変化

昔は、和食のものをかなり食べていたが、今は、食生活が洋風化してきており、外国のものも食べるようになってきた。

日本は、外国から多くの食料を輸入している。外国の方が安いから。

道駅をたて、地元の農産物を来た人に売っているなど、地産地消に取り組んでいる。この活動は、コストを削減して安くすることができる！

でも、このままだと・・・

日本の食料自給率はどんどん低下してしまおう！今も食料自給率は40%くらいで、他の国と比べてかなり低くなっている！！

学習問題の答え
日本は、食料自給率を改善するために、地産地消などの工夫をして解決しようとしていることがわかった。